

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	・売上が以前と同水準に戻っている。
		スーパー（総務担当）	・客単価が上昇しており、歳暮も対前年比で20%程伸びている。
		都市型ホテル（スタッフ）	・予約が宴会、宿泊ともに早く入っている。
		旅行代理店（従業員）	・個人旅行に動きが出てきており、前年と比較して良い状況である。
	変わらない	その他サービス〔語学学校〕（経営者）	・ここ数か月売上は増加している。
		百貨店（売場主任）	・クリアランスセール待ちの客が多く、話題性があるものは購入に結びつくが、それ以外の購買意欲が感じられない。
		百貨店（企画担当）	・春物を先取りする客は少なく、定価商品が売れない。
		百貨店（企画担当）	・購買単価の低下はしばらく続く。
		百貨店（経理担当）	・全体的に客数、販売数量とも減少しているが、紳士服売場は特にその傾向が顕著である。
		百貨店（販売促進担当）	・消費者の買い控えの傾向は続く。
		百貨店（販売促進担当）	・引き続き客単価の低下傾向が見られる。
		スーパー（店長）	・季節物は安くなってから購入するという意識がますます強くなっている。また不必要な物は値段が下がっても購入しない傾向もしばらく継続する。
		スーパー（店員）	・食品は出費が削られやすく、客単価が低下する。
		スーパー（店員）	・かつてない悪い状態が続いている。
		スーパー（仕入担当）	・ボーナスがカットされるなど客の所得が伸び悩んでいる。
		コンビニ（エリア担当）	・客の財布のひもは固く、客単価がなかなか上昇しない状況が続いている。競合店の出店もある。
		コンビニ（エリア担当）	・売上の前年割れ状態は今後も続く。
		コンビニ（店長）	・客の購買意欲の減退、客単価の低下傾向も続く。
		コンビニ（店長）	・今年の異常な寒さにより、かなり温度差がある日が続いたため、あまり良くない。
		乗用車販売店（従業員）	・車の費用を抑えるという客が多いが、販売量は前年並みで推移する。
		住宅販売会社（企画担当）	・展示場への来客数は少なく、商談数も減少傾向にある。また、他社との値引き競争も激しくなってくる。
		やや悪くなる	百貨店（企画担当）
	スーパー（経営者）		・競合店の開店があり、チラシ合戦になっている。
	スーパー（経営者）		・歳末商戦の売上が増加せず、客単価、売上ともに減少している。
	コンビニ（経営者）		・周辺で同業や飲食店などの閉店が増加している。
	コンビニ（エリア担当）		・客単価の低下が止まらないなか、客数も減少し始めており、悪いサイクルに入っている。
	コンビニ（エリア担当）		・地域内のコンビニ店舗数が飽和状態にあるにも関わらず、新規の出店予定がいくつかある。
	コンビニ（店長）		・年末需要も年々減少してきている。
	衣料品専門店（企画担当）		・購買意欲を改善させるようなヒット商品が見あたらない。冬物の動きも悪い。
	家電量販店（経営者）		・ボーナスが減少しており、消費は伸びない。
	家電量販店（従業員）		・買上げ点数の減少と平均単価の低下が続いている。
	自動車備品販売店（経営者）		・消費者は商品の値段と価値に対してますますシビアになっている。衝動買いやついで買いをしないため、販売量、単価は横ばいか低下する。
住関連専門店（営業担当）	・需要と供給のバランスが崩れており、受注競争はさらに激しくなる。		
その他専門店〔雑貨〕（店員）	・秋口まではまずまずであったが、年末商戦に入り昨年末との違いを感じる。客の様子から閉そく感が感じ取れる。春の商戦にも影響する。		
高級レストラン（経営者）	・会社の新年会が減少している。		
スナック（経営者）	・忘年会は昨年と比べて予想以上に減少している。		
観光型ホテル（スタッフ）	・花見時期の予約が不調である。		

		都市型ホテル（従業員）	・予約が不調である。
		都市型ホテル（スタッフ）	・宴会の団体当たりの人数は対前年比で20%ほど減少しており、来客数が減少している。
		都市型ホテル（スタッフ）	・特に宿泊の予約状況が良くない。
		旅行代理店（経営者）	・かつてないほど予約状況が悪くなっている。
		旅行代理店（従業員）	・会社などの団体旅行が無くなるという客が多い。
		通信会社（企画担当）	・繁忙期の年末でも盛り上がり欠けている。
		ゴルフ場（経営者）	・予約状況は芳しくなく、近隣のゴルフ場でも前年を割り込む見込みである。
		美容室（経営者）	・客の来店間隔が長くなっている。
	悪くなる	商店街（代表者）	・クリスマス、正月商戦が最低の状態で、今後の見通しは真っ暗である。
		商店街（代表者）	・同業者は減少していくが、競合するスーパーが増加している。
		一般小売店〔酒〕（経営者）	・客の所得は横ばいでこの先増加する見通しが無いため、売上の減少はまぬがれない。
		百貨店（外商担当）	・客の所得が低下しており、販売額、販売数とも増加しない。
		家電量販店（店員）	・生活防衛のための買い控えとデフレ慣れとが複合してきている。
		高級レストラン（スタッフ）	・個人客を中心に週末、休日の客数は回復しつつあるが、法人客や平日の客数は一段と減少している。
		一般レストラン（経営者）	・繁忙期にも関わらずこれほど悪い状況である。
		タクシー運転手	・繁忙期の12月でさえ売上が低迷している。
		美容室（経営者）	・繁忙期の12月で来客数が良くない状態なので、この先も来客数は減少し売上は半減する。
企業動向関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	電気機械器具製造業（従業員）	・中国生産と国内生産のすみ分けがはっきりしてきており、国内で生産する製品関連にはそれなりに動きが出てきている。
		輸送用機械器具製造業（総務担当）	・受注数量はやや上向きに修正されつつある。
	変わらない	金属製品製造業（社員）	・仕事量は当面落ち込む。売上の減少により資金的にもやりくりが厳しい状態が続く。
		一般機械器具製造業（販売担当）	・引き合い件数と受注件数に大きな変化はみられない。
		電気機械器具製造業（従業員）	・客の関心は、新機種よりも現在使用中の機械のほうが高い。
		輸送業（エリア担当）	・中小企業では個人の私的な資金を投入している状況である。
	やや悪くなる	食料品製造業（企画担当）	・原材料の値上がり予想されるが、それを商品に転嫁できるほど個人消費は回復せず、企業収益を圧迫する。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・現在の受注量は増加しているが、数か月先までの現状維持は難しい。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	・国内の製造業は中国にどんどん食われており、現状を維持するので精一杯である。
		輸送用機械器具製造業（工務担当）	・ライン負荷は、対前年度では増加しているが、前月と比較すると減少している。
		輸送用機械器具製造業（経理担当）	・米国景気について悲観的にならざるをえない。
		建設業（経営者）	・土地の動きが全くなく、銀行も貸し渋っている。
		金融業（企画担当）	・建築、土木、設備、設計等の建設関連企業は案件が少なくなってきた。
		広告代理店（制作担当）	・広告予算を現状より縮小させる客も出てきており、現状維持も厳しい状況である。
	悪くなる	窯業・土石製品製造業（経営者）	・米国のイラク攻撃に関連して石油価格が上昇するなど、輸入原料のコスト高が予想される。
		非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画）	・引き合いが減少してきており、価格の低下も進む。
		輸送業（エリア担当）	・1年で最も荷物量が増える12月でも、物量は減少している。
		経営コンサルタント	・土地の新規取得はまだ低調である。人口が少ないエリアでも地価下落が加速されている。
雇用	良くなる	-	-

関連	やや良くなる	求人情報誌製作会社 (企画担当)	・正社員求人数に変化はないが、アルバイト求人数は対前年比で増加がみられ始めている。派遣やアウトソーシング企業等への間接需要である。
		新聞社 [求人広告] (担当者)	・自動車や建設関連を中心に、パート、アルバイトの求人広告が徐々に増加しつつある。
		職業安定所 (職員)	・地元の準大手ゼネコンの経営破たんによる失業増加が心配されたが、今のところ地域経済に大きな動揺もない。
変わらない		求人情報誌製作会社 (編集者)	・雑誌の求人件数はここ数か月ほぼ横ばいが続いている。企業の人事担当者を取材しても、採用のペース、スタンスに大きな変化はみられない。
		新聞社 [求人広告] (担当者)	・パート、アルバイトの求人は依然として低迷している。正社員の求人は自動車関連を中心に順調だが、専門職以外の求人は少ない。
		職業安定所 (所長)	・新規求人数は増加傾向にあるが、求職者数の減少は見込めない。
		職業安定所 (職員)	・産業を問わず人員整理が実施されている。45才以上の正社員を対象とした早期退職優遇制度に加え、30～45才のパートのリストラが目立っている。 ・求人は卸売、小売、飲食店、サービス業、運輸、通信業の変動が激しく、雇用環境は安定せず横ばい状況が続く。
		職業安定所 (管理部門 担当)	・小規模ではあるが人員整理、事業清算などがみられる。
やや悪くなる		人材派遣会社 (社員)	・専門職以外は買い手市場になっている。派遣料金の値上げはまったく認められず、派遣労働者の昇給ができない。
		アウトソーシング企業 (エリア担当)	・ゲーム機の一部で減産を始めている。自動車も国内の需要が伸びない限り減産していく。
		求人情報誌製作会社 (編集者)	・これまでは大企業の求人が減少しても元気な中小企業でカバーしてきたが、ここへきて中小企業の求人が減少してきている。
		学校 [大学] (就職担当)	・自動車、自動車部品、造船などの製造業と、小売、レジャーなどの非製造業では来年の採用意欲もみられるが、それ以外の業界の採用者数は前年比で横ばいか減少の傾向である。
悪くなる		人材派遣会社 (社員)	・先行き不透明から、派遣の契約期間を短くする動きがある。
		職業安定所 (職員)	・国の不良債権処理に伴い事業所倒産が増加し、雇用に伴う助成金も活用意欲のある企業は少ない。